

同じ文字が集まると

「木」が2個集まると「林」、では3個集まると何？ 小学生時代、漢字を習いたてのころこんな「漢字遊び」をしてみたことないだろうか。

日本人なら木が沢山集まっているから「もり」と答えるだろう。

しかし「森」の本来は、

「樹木の多い状態・樹木が茂る・物が多い・おごそか・奥深い・しずか・つらなる・そびえる」の状態。

を示す言葉であって、「もり＝木が密生して繁茂している場所」と考えたのは日本人である。つまり「森」＝「もり」とするのは国訓（ある漢字に日本独特の別の用法・意義を持たせる）である。「姦」は「邪悪」の意味だが、「女三人寄ればかしましい」から「かしましい」としたのも「日本人」である。

余計なことだが、「盛岡」のことを洒落て「杜陵」と書く。この「杜」は神社の「もり」などに使う。これとて本来の意味は「やまなし」である。

JISには同じ形状のエレメントが複数で構成される文字がこのほかに「多・双・品・姦・昌・晶・朋・棗・棘・毳・炎・磊・蟲・鼻・轟・劬」など多数ある。これらは先にご承知と思うので触れないが、同じ漢字を複数集めて構成する漢字を、あまり見かけない文字を対象にしてお遊びと行こう。日本人と中国人の感覚の違いがわかるかもしれない。一応の回答は書いておくのでご自身が思ったイメージとの差を確認いただきたい。

同じ漢字が2個横に並ぶと同格のお互いが干渉するような捉え方があるようで、ろくなことにはならない。

「**姦**・**言**」は「言い争う」である。

「**亞**」は「二臣相違する」、つまり部下の意見が相違、対立する。偏のほうわざわざ向き直っているのがリアルではないか。

「**辨**」は罪人同士が訴えあうさまである。「辛」は刺青された罪人である。

「𤝵」は犬がかみ合うである。

「𤝵」は「虎が怒る」であるが、人間に向かって起こるというよりはお互いのテリトリーを守るために怒りあっているのであろう。

「𤝵」は石がぶつかり合う。

「𤝵」は乱風、などなど。

「𤝵」は「瓜の実」が成り過ぎて根本が「弱くなる」という意味合いであるが、肺の解剖学的形が瓜と似ているので、肺が「弱くなる」意味をもってか肺病を示す。横並びの2字方式がこのように干渉するものばかりかというところでもない。

「孖」は双子。

「𤝵」は比べる（人が二人並んだ形）。

「𤝵」は従う。「従」の古文である。

「𤝵」はくしゃみ（「欠」はあくび）。

「𤝵」は二つの山

などである。双生児が不吉なものであった昔はどうか知らないが今はややこしい言葉ではない。

傑作なのは棘と𤝵である。

「棘」の意味は東から東、「一周天」、つまり天をぐるっとひとめぐりである。起点が「東」なのは、四方のうちで太陽が上る「東」が一番優先なのだろうか。

「𠂔」は足(𠂔)が2方向に向いている姿で「分かれ道」である。

同じ2字を並べるにしてもこれが縦方向では同じことが重畳するという意味になるようである。毒はない。

「𠂔」=美・媚、

「𩺰」=二尾の魚、尻尾が二つあるという意味ではない。二つの魚である。

「𠂔」=大きな香り、

「𠂔」=「申」の古文・または重い、

「炎」=ほのお、

「𠂔」=手と手で「友」、

「𠂔」=ばらばらに走る。

これが3個以上となると、異常な状態を表現することとなる。

「𠂔」は「よこしま」、「女」字はかさねがさね迷惑な使われ方をするものである。

「𠂔」は「言をひるがえす」であるが、同じような意義を日本では二枚舌であり、中国のほうがスケールがでかい。

「𠂔」は「早く行く」、足が多くていかにも速そう。漫画チックである。

「𠂔」は「奔の古字」ドドーッと牛の群れが走るイメージだろうか。

「𠂔」は「犬が走る」で、団体であるところを見ると群れで狩りをしている姿かもし

れない。

羊
「**羊羊**」は「羊の臭気」、羊が集まると独特の臭気がするからとか。

馬
「**馬馬**」は「衆馬走る」である。**駟**は二馬が走る意味であったが、アメリカインディアンと同じく「3個以上は沢山方式」だろうか。

風
「**風風**」は「大風・驚き走る」。

雷
「**雷雷**」は「雷鳴」。

魚
「**魚魚**」は「魚が多い」。

田
「**田田**」は「雷」である。

既にある意義を持っている独立した漢字を重複させて意味を強調したり、その状態から連想させる状態を示すのもひとつの方法である。しかし、一部を除いて現在では使われなくなってしまったのは、実用性がなかったこと、書かなければ面白さがわからないことであろう。でもこの発想は日本人が「国字」を作る時の方法として後代まで残っていたと思われる。

さて、中国人がこれらの漢字を見て浮かべたイメージと皆さんのイメージは一致しただろうか。

この著作権は岡和男に帰属します。

©Kazuo Oka 2000